メキシコ合衆国・トララランカレカ遺跡

第8回世界考古学会議京都開催記念講演会

主催：NPO法人WAC JAPAN、WAC-8京都実行委員会、京都文化博物館
共催：日本学術会議

8.28（日） 13：00－16：30 京都文化博物館

ペルー、ワカ・パルティーダ遺跡

神々も踊る古代都市
～中南米のアート、考古学、地域コミュニティ～

日時：　2016年8月28日（日）　13：00～16：30
会場：　京都文化博物館　別館ホール（定員120人；事前申込不要）
参加費：　無料　※要総合展示入場券（半券可）

1．なるほど！マンガが生み出す古代遺産～メソアメリカ史を描き換える～

村上　達也　&　嘉幡　茂

【要旨】メキシコでは首都メキシコ・シティ近郊で繁栄した古代遺跡が前面に押し出され、きれいに公園化されたテオティワカン、トルテカ、アステカの遺跡に観光客も研究費も大量に流れています。このおかげで、周辺部の歴史は過小評価される傾向にあり、研究も進んでいないのです。私たちはメキシコ・シティから山脈を隔てて東にあるプエブラ州で考古学調査を行っており、新たな発見からメキシコ古代史を書きかえる必要性が生まれてきました。そして、マンガを使って子供から大人まで現地の人々に広く研究成果を還元しようと試みています。

2．メキシコの考古学教育とパブリック考古学への挑戦

古手川　博一

【要旨】メキシコには様々な古代文化が存在していました。そのため現在では200以上の遺跡公園が国中に点在しています。このように考古学への関心が強いと考えられがちな国でも、実際には専門家を教育する大学は10校程度です。そのため、考古学への理解が正しく普及しているとは言い難い現状が見受けられ、そのような現状を打破するべく、近年、パブリック考古学的試みが実施されつつありますが、現実はそれほど簡単ではないようです。

3．ペルー古代壁画群の発見、広報のジレンマ、市民活用の芽生え

芝田　幸一郎

【要旨】発掘を指揮する考古学者は、まずなにより調査研究を成功させ、学術的成果を得ることが望まれています。しかしこの成果は遺跡から見いだされる複数の価値の1つにすぎません。2004年以降、発表者はペルー海岸地方の神殿遺跡で保存状態良好な壁画を次々と発見しました。この成果は多方面に衝撃を与え、様々な反応が返ってきました。多様な利害関係の渦中で行われた広報や市民活用の事例から、調査とその成果活用の展望を考察します。

＜演者紹介＞

- **村上　達也　（テュレーン大学人類学科准教授）**
  アリゾナ州立大学人類進化・社会変化研究院博士課程修了（2010年）・人類学博士（Ph.D.）
  主要業績：『*Mesoamerican Plazas*』（共著、Univ. of Arizona Press, 2014年）、『*Political Strategies in Pre-Columbian Mesoamerica*』（共著、Univ. Press of Colorado, 2016年）ほか。

- **嘉幡　茂　（ラス・アメリカス・プエブラ大学人類学科准教授・京都外国語大学客員研究員）**
  メキシコ国立自治大学文学部人類学調査研究所博士課程修了（2010年）・人類学博士（Ph.D.）
  主要業績：『古代メソアメリカ・アンデス文明への誘い』（共著、風媒社、2011年）、アルフォンソ・カソ賞・最優秀賞（メキシコ国立人類学歴史学研究所、2011年）ほか。

- **古手川　博一　（メキシコ、コルドバ博物館館長）**
  國學院大學博士課程後期単位取得退学（2003年）・学術修士（1998）
  主要業績：「オルメカ文化」『メソアメリカを知るための58章』（井上幸孝編、明石書店、2014年）、「Después de los olmecas en el sitio arqueológico Estero Rabón, Veracruz, México」『京都ラテンアメリカ研究所紀要　No.15』（京都外国語大学、2015年）ほか。

- **芝田　幸一郎　（法政大学経済学部准教授）**
  東京大学大学院総合文化研究科博士課程単位取得退学（2004年）・博士（学術）（2011年）
  主要業績：『古代文明アンデスと西アジア-神殿と権力の生成』（共著、朝日新聞出版、2015年）、『Arqueologia de la Costa de Ancash』（共著、Instituto Frances de Estudios Andinos, 2011年）ほか。

➢ アクセス

- 地下鉄「烏丸御池駅」下車5番出口から三条通を東へ徒歩約3分
- 阪急「烏丸駅」下車16番出口から高倉通を北へ徒歩約7分
- 京阪「三条駅」下車6番出口から三条通を西へ徒歩約15 分
- JR・近鉄「京都駅」から地下鉄へ
- 市バス「堺町御池」下車徒歩約2分

住所：　京都市中京区三条高倉
HP：　www.bunpaku.or.jp/info/access/

WAC-8 KYOTO 2016